



2018年4月9日

株式会社タイテック OFFICE ITANZI

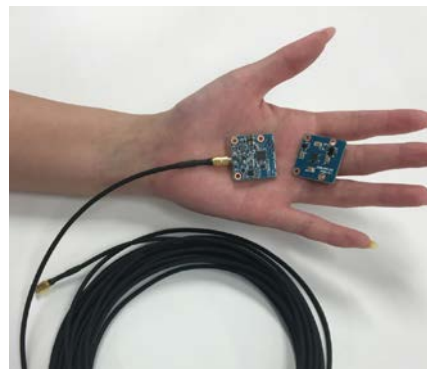
FA 装置への搭載を想定した、超小型カメラ『ROBOEYE』をリリース
-------------------------------------

テクノホライゾングループ(JASDAQ:証券コード 6629)の株式会社タイテック(本社:名古屋市南区千竈通二丁目13番地1 代表取締役社長:廣瀬隆志)は、社内カンパニー「OFFICE ITANZI」を設立し、主力の事業分野である「ファクトリーオートメーション(以下、FA)」に特化した製品とサービスを、「ITANZI」ブランドとして提供を開始しました(同日付プレスリリース『新ブランド「ITANZI」をリリース』ご参照)。今回第一弾として、超小型カメラ『ROBOEYE』をリリースしますのでお知らせします。

昨今の、FAの自動化や装置のAI化に伴い、FA機器にカメラを取り付ける要望が急速に増えています。我々は、そのニーズに応えるべく、超小型で、かつFA環境で対応可能な新製品カメラ(ROBOEYE)をリリースします。このカメラは超小型サイズなため、ロボットの先端や装置の中など、様々な場所に複数台の取り付けが可能で、画像処理やAI用カメラとして使えます。その上、ケーブルを10m(ロボットケーブル)引き回すことができるため、今まで取り付けられない場所にも設置が可能です。(防水や防塵等につきましては別途ご相談いたします。)なお、株式会社タイテックは4月11日よりポートメッセなごやで開催されます機械要素技術展に本カメラを参考出品いたします。

## 【ROBOEYE の特徴】

- ① W×D×H:25 mm×25 mm×20 mm(スタック時)の超小型カメラ基板、I/F基板をフレキケーブル(～20 mm)で接続する薄型配置可能
- ② 同軸ケーブル(ロボットケーブル最大10m)採用
- ③ 距離(TOF)センサー搭載  
参考:屋内1200 mmまで、精度4%
- ④ FPDLINK-III 採用  
同軸ケーブル1本でカメラへの電源供給やコマンド送受信が可能(別ケーブル不要)
- ⑤ LED照明搭載
- ⑥ 基板分離型。カメラ基板は用途に合わせて交換可能。



～ありきたりのモノでは満たされない。そこへプラスアルファの価値を～

当社は、FA業界に新たな風を吹き込む「いい意味で異端児」となるべく、『あったらいいな、できたらいいな』という想いを大切に、新しい価値の創造にチャレンジしていきます。

## 【このリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タイテック  
TEL:052-824-7375

&lt;新ブランドロゴ&gt;



**【展示会概要】**

展示会名	第3回名古屋機械要素技術展
会期	2018年4月11日(水)~13日(金)10:00~18:00(最終日は17:00終了)
会場	ポートメッセなごや 第1展示館 小間番号:15-50
主催	リード エグジビション ジャパン株式会社

以上